

## 青梅市社会教育委員会議 1 月定例会会議録

平成 30 年 1 月 16 日  
2 0 1 会 議 室  
出席者 委員 8 名  
事務局 3 名

### 1 開 会

【議 長】全国的に寒い日が続いている。年が明けて初めての定例会、本年もよろしくお祈りします。

【課 長】1 月 8 日に成人式が無事終了した。

### 2 報告事項

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会  
について (報告資料 1)

ア 日 時 平成 29 年 12 月 2 日 (土) 午後 1 時～4 時 30 分

イ 場 所 立川市たましん R I S U R U ホール

ウ 内 容 各ブロック研修会実施報告・講演

エ 出席者 新藤議長、金子委員、  
随 行 事務局木下、田中

【事務局】事務局から報告。

【議 長】開会の挨拶の中で、東京都市町村社会教育委員連絡協議会の会長は、文部科学省の来年度の概算要求の中で、社会教育課がなくなり、地域学習推進課になる予定であることや、首相官邸に人生 100 年時代構想会議が設置されるというお話をされていた。国連としても、誰ひとり置きざりにしないという施策を推進していることから、社会教育の分野においても大人も子供も学び成長していくことを推進していかなければならない。また、東京都教育庁の方のお話の中で、地域社会の教育力の向上が課題であることや、学校を核とした地域コミュニティ活性化をしていきたいということがあった。それを進めていく中での問題点として、学校の教員が疲弊してきているので、働き方改革の推進も図っていく必要があるとのことであった。子どもは減っているが、色々な面で教員の仕事が変わってきている。報告資料が増えたり、技術的面でも変わってきている。さらに、教員も団塊の世代が多く退職し、世代間の連携も難しくなっている。講演会は江戸の生涯学習というテーマであったが、江戸の庶民の力を向上されるような文化的なことが安定的に行われていた。落語は平和だったので広まり、落語から生き方をも学んでいたということが印象的であった。また、江戸っ子について、都市の利便性を活かした、相互扶助、文化的な暮らしをしていた人々のことを示すという話があった。

【委員】講師の方は、着物を着て粋な話し方で講演されていたが、すごく粋な時代だったと思うと共に、江戸の庶民の方々はこのびのびとした生活を送っていたように感じた。

【議長】ブロック研修会実施報告の中で、第5ブロック三鷹の発表は、多機能的な複合施設「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」を見学したことを話していたが、青梅市も施設をつくる上で参考になる施設と感じた。

(2) 平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第3回役員会・第3回拡大役員会会議および定期総会要点録について

(報告資料2-1、2、3)

【事務局】事務局から概要説明

(3) 平成30年青梅市成人式について (報告資料3-1、2、3)

【事務局】事務局から報告。

【議長】参加された委員から、意見感想等伺いたい。

【委員】シンプルな式でよかった。最初はうるさく、どうなるのかと思ったが、あの程度は仕方がないことなのかと思った。無難に終わった。書道のパフォーマンスはよかった。参加者も、初めて見ることには興味を持つようだった。

【委員】つつがなく終わってよかった。振袖業者の事件があり、青梅市も参加者が多い中で、あまり被害がなく終わることができてよかった。近くの八王子であったことなので、青梅であったらどう対応したらいいのかと思った。アンケート結果にも9割以上の方がタイムカプセル、書道等のアトラクションがあつてよかったと回答しているので、今後もこういったことを続けてほしい。

【委員】式が始まってなかなか席につかない、うろうろ歩いている方がいたが、久しぶりに友人と会うので仕方がないのかと思った。書道は、市役所に飾ってあり、成人式に参加していない人も見られてよかったと思った。

【委員】書道の展示、近くで見られてよい。仲間2人でのパフォーマンスがよかった。おしゃべりが多かった。

【委員】成人式の日朝、テレビで前日に行われた成人式の様子を見ていて、目立ちたいという思いがあるような人たちがいた。青梅市はどうなるのかと思っていたが、男性参加者は羽織袴で参加している人たちは少なく、スーツの方が多かった。しかし、落ち着きがなかったり、式の途中で大勢で退席したグループがあり、残念であった。タイムカプセルの投影は、投影する学校に偏りがあるように見えた。全体的にはよかった。

【委員】会場の中に成人がなかなか入らない様子だったので、参加者の近くに行き、「暖かいので中に入りましょう。」と声をかけたら、すみやかに会場の中に入ってくれたグループがあった。マイクで呼びかけるより、参加者の近くに行って、中に入りましょうと呼びかけることも必要かもしれない。ショールをとらない方も多く残念だった。書道の紙は少し小さかったように思う。3倍

くらい大きい紙を使ってもよかったのではないか。大きな紙を舞台に置いて書いても見えると思う。できれば、映写してスクリーンに映していただければいいと思う。総じては、よかったと思う。

【議 長】他の市で、書道のパフォーマンスを取り入れているのか。

【事務局】調査していない。

【議 長】書道はユニークな試みではないか。できた作品は飾ることで、会場に入れたい人も見ることができる。パフォーマンスした2人共に成人で、青梅市文化芸術奨励賞をもらい、それを青梅市の場で活かしてもらえらることはうれしい。一方で、体育館の外で数名の成人者が、お酒をあけていたのが残念だった。総じては、よい成人式であったと思う。

(4) 小学校入学説明会における家庭教育の啓発について (報告資料4)

【事務局】事務局から概要説明。

(5) 青梅市社会教育委員会議11月定例会会議録について (報告資料5)

【事務局】事務局から概要説明。

(6) その他

特になし

### 3 協議事項

(1) 平成29年度社会教育委員活動記録作成にかかる原稿の提出について (協議資料1)

【事務局】事務局から概要説明。

【議 長】青梅市放課後子ども教室の視察を、活動記録の自主研修または管外視察研修に入れてもよいのではないか。

【事務局】どういふものを、自主研修に入れてよいのか事務局に確認し、追加記入し提出する。

(2) その他

特になし

### 4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

【委 員】生涯学習だよりについて、全ページカラーだと見やすくなると思う。写真も多いとよい。

【委 員】明星大学青梅校には、陶芸・木材・版画の施設が残っているので、青梅の方に、うまく利用していただければと思う。

次回定例会 平成30年2月20日(火)